

看護部のキャリア開発

キャリア開発の仕組み

キャリア開発のための仕組みは下記の要素から成り立っています。個人にとっての成長と組織にとっての発展につながるための仕組みです(図1)。

【8つの要素】

1. 個人の希望の把握
2. 能力適正の評価と本人へのフィードバック
3. 人的資源の計画の作成
4. 職務の明確化
5. 話し合いと方向づけ
6. 能力発揮の場の提供
7. 能力開発機会の提供
8. 個人情報登録および活用

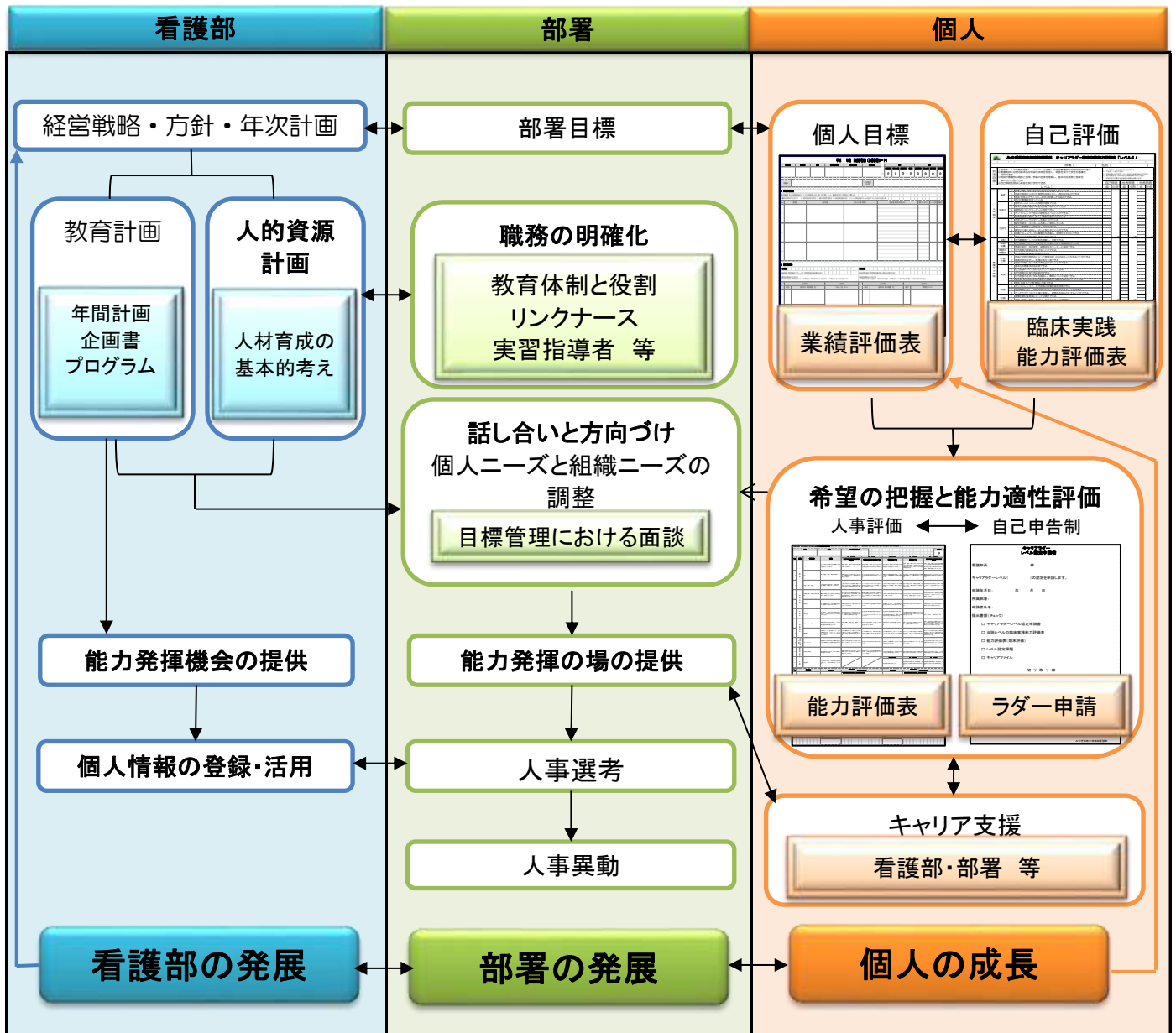


図1 みやぎ県南中核病院看護部のキャリア開発の仕組み

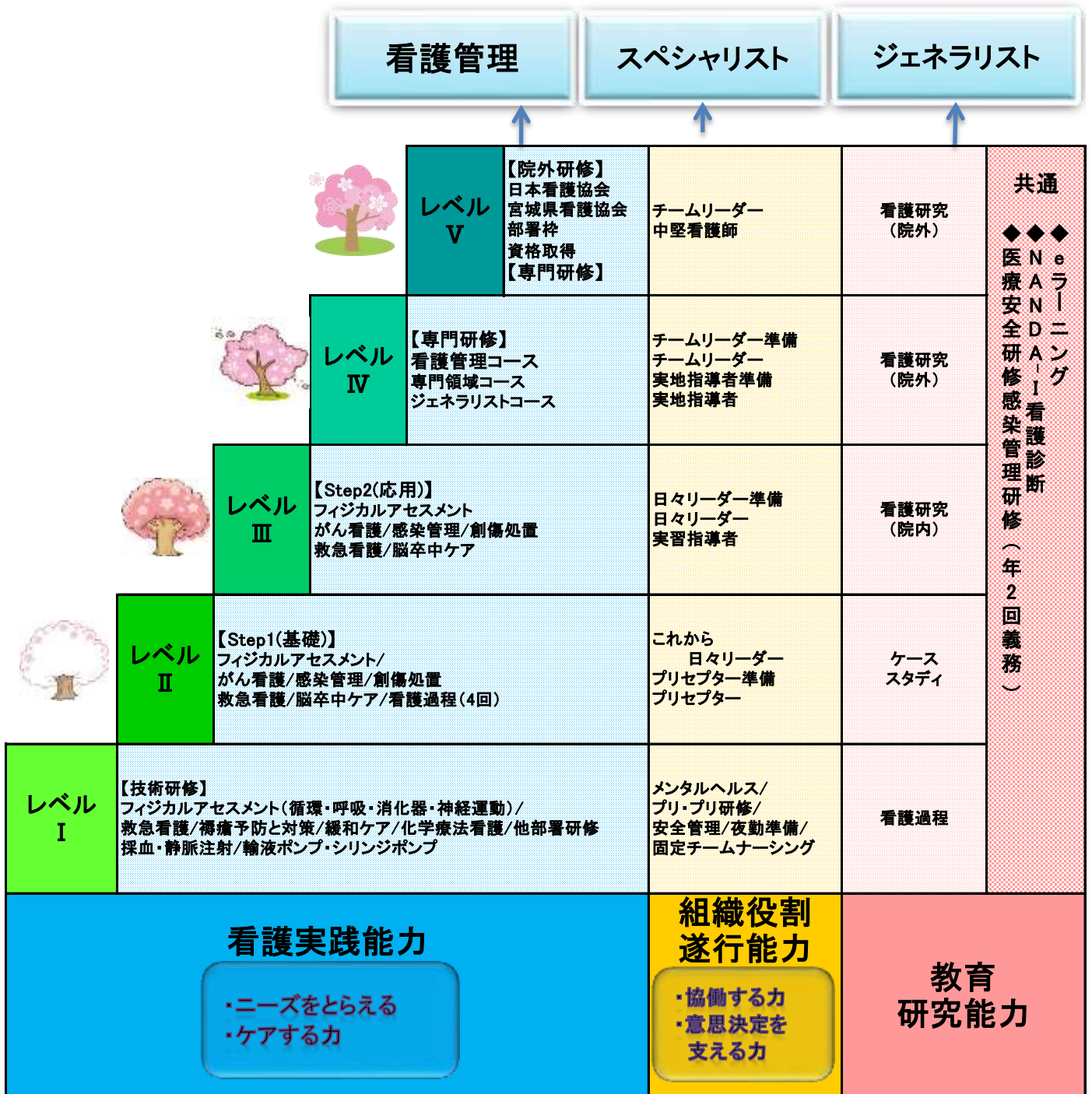


看護職員のキャリア開発システム



継続教育とキャリアラダーレベルの関連

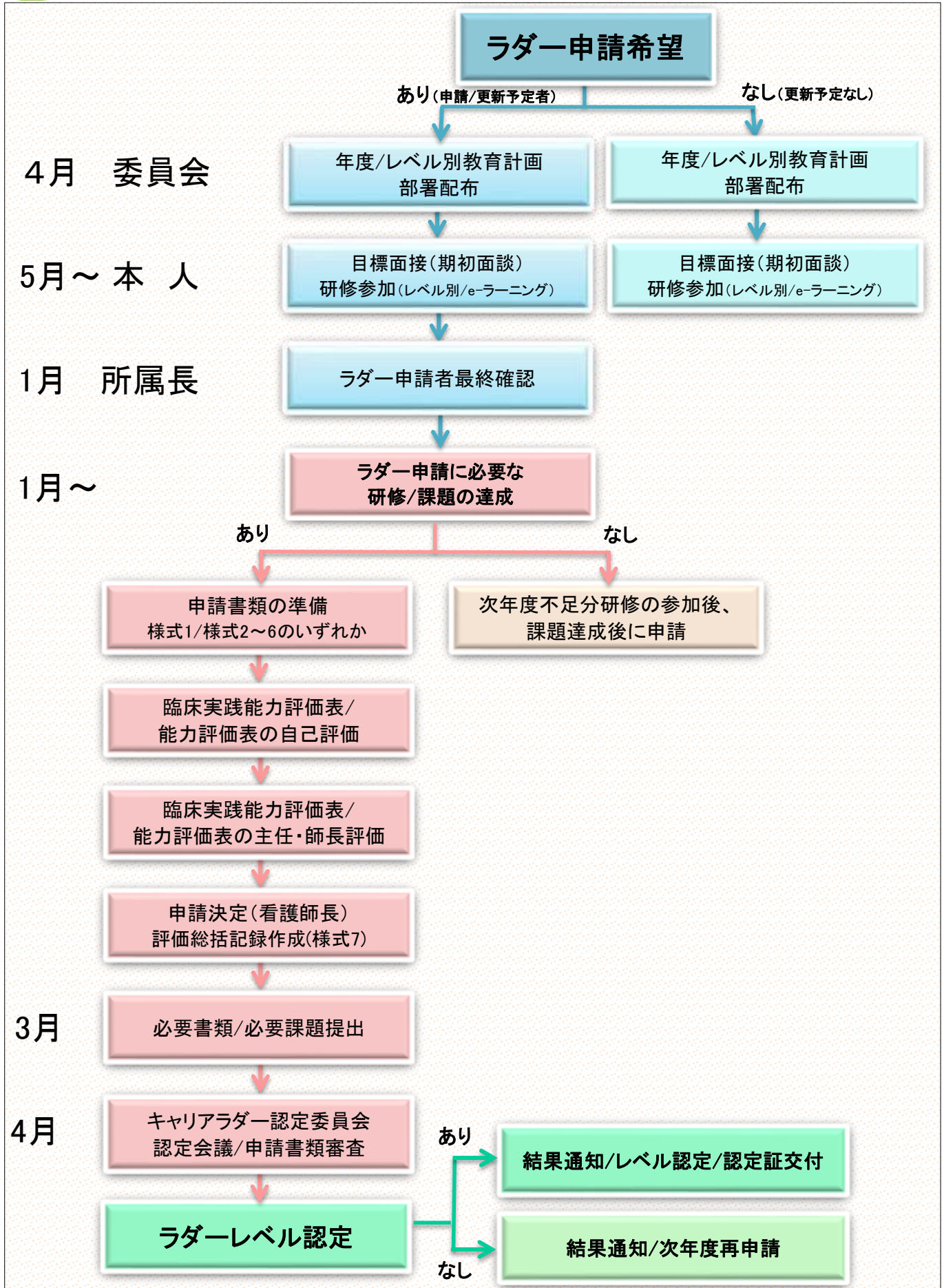
日本看護協会の継続教育の基準ver.2の継続教育の範囲をもとにレベルⅠは「新人教育」レベルⅡからレベルⅢまでが看護職としての基礎として、全職員に必要なステップとしています。レベルⅣ以上は「看護管理」「スペシャリスト」「ジェネラリスト」の専門ステップと位置付けていきます。



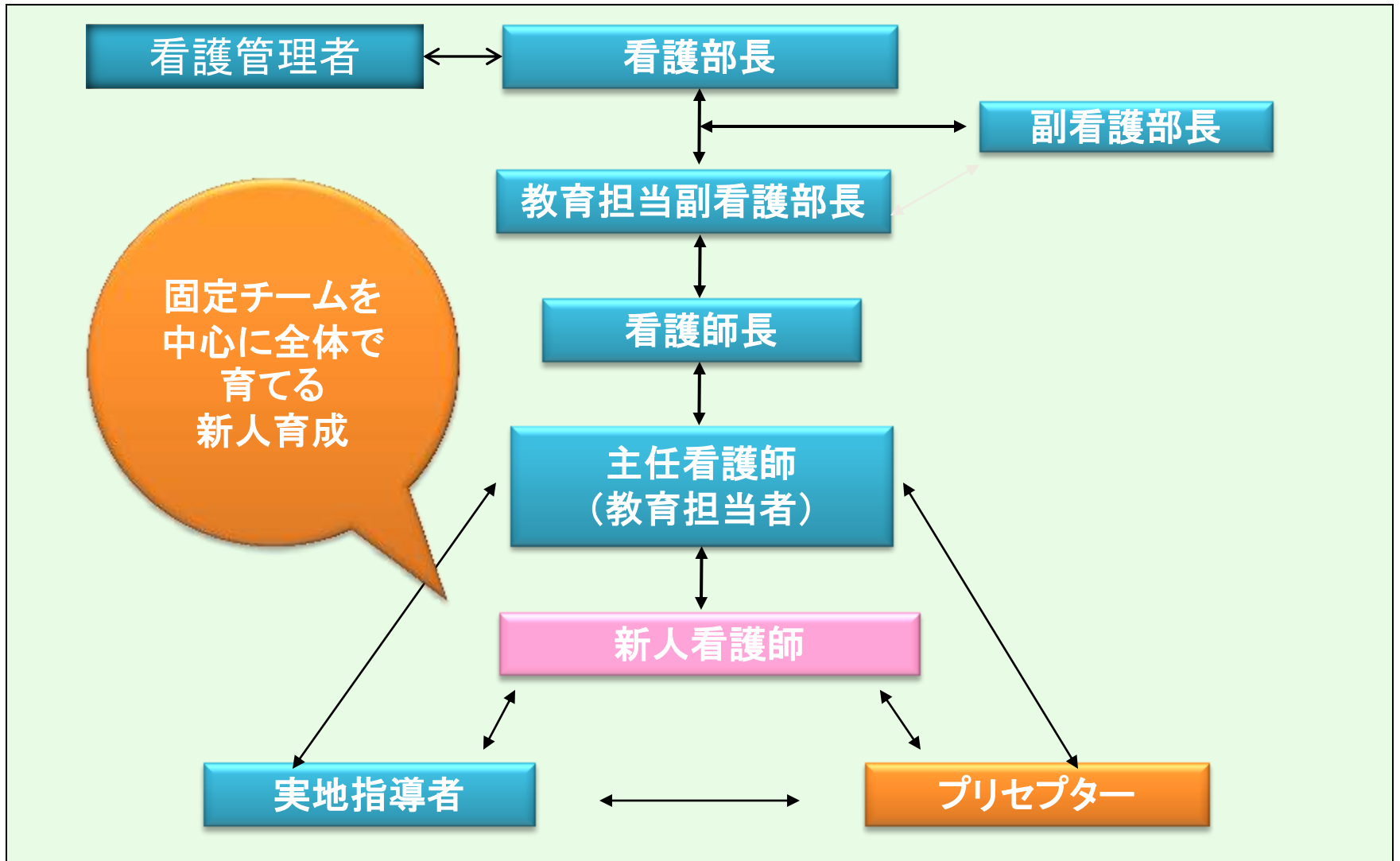
※看護師のクリニカルラダー(日本看護協会)の4つの力(ニーズをとらえる力/ケアする力/協働する力/意思決定を支える力)と当院のキャリアラダーの照合箇所



キャリアラダー運用における1年の流れ



新人看護職員への指導体制



教育体制



教育担当者

新人さんの部署で行われる研修の企画・運営・評価をします。実地指導者・プリセプター・チームメンバーと協力して行います。

実地指導者

知識も技術も充実しています。新人さんの看護実践を支援します。学習計画を一緒に立案しましょう！



部署のみなんで



サポートします！



3～4年目の私。
新人さんの気持ちはわかります。一步前を歩く身近な先輩として一緒にがんばりましょう！

プリセプター

チームメンバーが連携し、新人さんを支援します。何でも聞いてください。

チームメンバー





実践教育



毎月、どんな目標があるの？

- 年間目標
- ① 固定チームの役割を理解し、メンバーと協働して担当看護師の役割行動ができる
 - ② 看護実践に必要な基本的な知識や技術を習得し、助言を受けて安全な看護を提供できる
 - ③ 病院や看護部の理念・目標、部署の目標を理解し、基本的な姿勢と態度を身に付け行動できる
 - ④ 自己課題を認識し助言を受け学習できる



個々の成長に合わせて目標を追加・修正

月	月間目標	OJT	集合教育
4月	<ol style="list-style-type: none"> ① 社会人としての自覚を持つことができる ② 看護師としての自覚と責任ある行動を学ぶことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者と一緒に行動し見学する(シャドウイング) ・看護師の責任、倫理綱領、守秘義務、プライバシーへの配慮 ・適切なマナーや接遇の理解 ・就業規則の理解 ・看護技術の見学/指導のもと一部実施 ・安全/災害防災管理の理解 	4/5~ 4/10 4/13 4/18 4/19 4/28 ・入職オリエンテーション ・技術研修Ⅰ(注射・採血) ・がん看護 ・技術研修Ⅱ(フィジカルアセスメント) ・1ヶ月の振り返り
5月	<ol style="list-style-type: none"> ① 固定チームナースングチームの一員としての自覚をもち、意識して行動できる ② チームの日常業務を理解し、看護実践を一部実施できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者と一緒に1~2名の患者を担当し、指導者と一緒に以下の項目を実施する※3週目頃~ ・看護師としての姿勢(責任、倫理綱領、守秘義務、プライバシーへ、適切なマナー・接遇の理解、理念、役割、連携、就業規則の理解) ・看護技術の見学/指導のもと一部実施 ・安全/情報/業務/災害/物品/コスト管理の理解 	5/22 5/29 ・技術研修Ⅲ(フィジカルアセスメント) ・技術研修Ⅳ(輸液ポンプ) ※感染対策委員会研修 5/17「血液培養検査と手順」
6月	<ol style="list-style-type: none"> ① 指導のもと担当患者に必要な看護を考え基本的な看護を提供できる ② メンバーの一員として指導のもと役割に沿った行動ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の助言を受けながら3~4名の患者を担当し、以下の項目を実施する ※3週目頃~ ・看護師としての姿勢(責任/倫理綱領/守秘義務/プライバシー/マナー/接遇/役割行動/連携/就業規則の理解/評価:3ヶ月の振り返り) ・担当患者への看護技術の見学/指導のもと一部実施/一人で実施 ・指導のもとに管理面の理解と実施 ※看護技術の一部を一人で実施(◎印) 	6/12 6/30 ・技術研Ⅴ(フィジカルアセスメント) ・3ヶ月の振り返り ※院外研修(看護協会) 6/20「フィジカルアセスメント」
7月	<ol style="list-style-type: none"> ① 指導のもと担当患者の意向を踏まえた看護を提供できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の助言を受けながら4~5名の患者を担当し、以下の項目を実施する ※3週目頃~ ・休日勤務を経験する(休日勤務業務を知る) ・看護職員としての姿勢と態度 患者理解(身体・心理・社会的側面からのニーズ把握) 患者への態度(思いやり、共感、傾聴等) 説明と同意、接遇とマナー、役割行動、連携(同僚/他職種とのコミュニケーション) 担当患者への看護実践 看護技術の指導のもと一部実施 看護実践上の安全/情報/業務管理 安全行動、適切な報連相、ケアの優先度 看護記録記載基準の理解と記録 	7/3 7/31 ・技術研修Ⅵ(褥瘡予防と対策) ・夜勤準備研修 ・物品/コスト管理 ※院外研修(看護協会) 7/10「メンタルヘルス」
8月	<ol style="list-style-type: none"> ① 休日業務を理解し指導のもと担当患者の看護を展開できる ② 夜勤業務の流れを理解し見学ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・数名の患者を担当し、以下の項目を実施する ・夜勤見学を経験する(夜勤業務を知る) ・看護職員としての姿勢と態度 責任/倫理綱領/守秘義務/プライバシー/マナー/接遇/役割行動/連携/就業規則の理解/患者理解/態度(思いやり、共感、傾聴) 説明と同意/連携(同僚/他職種とのコミュニケーション) 担当患者への看護実践 看護技術の指導のもと一部実施/一人で実施 看護実践上の安全/情報/業務管理 看護過程の展開(アセスメント、看護診断) アウトカム設定、看護計画立案、実施、評価) 看護記録の理解、正確な看護記録 	8/21 8/31 ・技術研修Ⅶ(看護過程) ・メンタルヘルス



夜勤もペア
夜勤から
準備開始

9月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 担当看護師としての役割を理解し、助言のもと行動できる 2. 入職6ヶ月を振り返り、自己課題を明確にできる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者(数名)担当、夜勤見学、評価(6ヶ月の振り返り) 看護職員としての姿勢と態度 責任/倫理綱領/守秘義務/プライバシー/マナー/接遇/役割行動/連携/就業規則の理解/患者理解/態度(共感、傾聴)/説明と同意/手順遵守/連携/コミュニケーション) 担当患者への看護実践(指導のもと一部実施/一人で実施) 看護実践上の安全/情報/業務/薬剤等/災害・防災/物品/コスト管理 	<p>9/8 9/22 9/29</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術研修Ⅶ(緩和ケア) 安全管理 6ヶ月の振り返り
10月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 夜勤業務の流れを理解し、夜勤業務ができる 2. 6ヶ月を振り返り自己の課題を明確にし、対策を考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者担当、休日勤務、他部署研修、夜勤、臨床実践能力評価(6ヶ月) 看護職員としての姿勢と態度 責任/倫理綱領/マナー/接遇/役割行動/連携/就業規則の理解/患者理解/説明と同意 態度(共感、傾聴)/手順遵守/連携/コミュニケーション) 担当患者への看護実践(指導のもと一部実施/一人で実施) 看護実践上の安全/情報/業務/薬剤等管理 	<p>10/3~ 10/16</p> <ul style="list-style-type: none"> 他部署研修 技術研修Ⅷ(フィジカルアセスメント)
11月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 担当看護師として、メンバーと連携して看護を提供できる 2. 夜勤業務の流れを理解し、支援のもと夜勤業務ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者担当、夜勤 担当患者への看護実践(指導のもと一部実施/一人で実施) ※入職6ヶ月評価で到達目標項目(◎印)に課題がある臨床実践能力の習得(新人看護職員に応じた項目の設定) 看護技術を支える要素(患者/家族への説明、看護判断と看護技術の提供) 	<p>11/27</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術研修Ⅹ(救急看護) ※院外研修(看護協会)11/2「生き生きと働き続けられるために」
12月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 担当看護師としての役割を発揮し、行った看護に責任をもつことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者(数名)担当、交替制勤務(休日、夜勤等) 看護職員としての姿勢と態度 責任/倫理綱領/マナー/接遇/役割行動/連携/就業規則の理解/態度(共感、傾聴)/患者理解/説明と同意/手順遵守/連携/コミュニケーション) 担当患者への看護実践(指導のもと一部実施/一人で実施) 看護実践上の情報/業務管理 	<p>12/18</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術研Ⅺ(看護過程)
1月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 固定チームナーシングのメンバーの役割を自覚し、メンバーと連携して看護を提供できる 2. 自己の看護技術の到達目安を知り、自己学習するとともに他部署研修で技術を経験できる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者(数名)担当、休日勤務、夜勤見学 看護職員としての姿勢と態度 責任/倫理綱領/守秘義務/プライバシー/マナー/接遇/役割行動/連携/就業規則の理解/患者理解/態度(思いやり、共感、傾聴)/説明と同意/連携(同僚/他職種とのコミュニケーション) 担当患者への看護実践 看護技術の指導のもと一部実施/一人で実施 看護実践上の安全/情報/業務管理 看護過程の展開(アセスメント、看護診断 アウトカム設定、看護計画立案、実施、評価) 看護記録の理解、正確な看護記録 	<p>1/12 1/29~ 1/31</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術研修Ⅻ(化学療法看護) 他部署研修
2月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 固定チームナーシングのメンバーの役割を発揮し、担当患者の看護に責任をもつことができる 2. 臨床実践能力における自己評価から到達目標達成に向けて看護実践を行うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者担当、休日勤務、他部署研修、夜勤、臨床実践能力評価(10ヶ月) 担当患者への看護実践(一人で実施) 看護実践上の安全/情報/業務/薬剤等管理 	<p>もうすぐ 修了式! がんばろう!</p> 
3月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1年間の目標の評価を行うことができる 2. 2年目に向けての自己の課題を明確にし、対策を考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の評価と今後の目標 臨床実践能力の自己評価/他者評価 自己のキャリア開発 自己課題の抽出と課題達成への計画立案 年度内に習得を目指す項目と次年度への課題を明確にする 	<p>3/22</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年の振り返り 修了証授与式